

豊橋市民病院

1. 献腎移植を行う体制

腎移植医の人数: 2人(うち日本臨床腎移植学会・腎移植認定医の数: 2人、1名は非常勤医師)

氏名	学会認定医・専門医
長坂 隆治	日本移植学会認定医、日本臨床腎移植学会認定医、日本透析学会専門医、日本外科学会専門医、日本消化器外科学会認定医、麻酔科標榜医
大塚 聡樹	日本臨床腎移植学会認定医、日本外科学会指導医・専門医・認定医、日本透析学会指導医・専門医、日本消化器外科学会認定医

手術に関する体制

緊急手術: 可、緊急血液透析: 可、緊急検査体制: 可
移植術に対する麻酔科医、透析医の参加: 有

手術後の経過観察の体制

腎臓・糖尿病・循環器・呼吸器内科医・感染症コントロールチーム(ICT)の参加: 有
免疫抑制剤の血中濃度測定: 有

献腎移植希望登録後の体制

フォローアップ(外来定期受診): 有、説明会: 有(年1回移植セミナー開催)

その他のスタッフの体制

リエゾン精神科医: 有、レシピエント移植コーディネーター: 有
その他腎移植に関係する専門スタッフ:
愛知県院内移植コーディネーター 10人
腎代替療法専門指導士 1人

2. 腎移植の成績 (R07/04/01 時点)

献腎移植数: 27例 生着率: 1年 96.3%、3年 92.3%、5年 92.3%、10年 82.3%
生体腎移植数: 66例 生着率: 1年 96.9%、3年 96.9%、5年 87.8%、10年 81.2%

3. 特色

平成 22 年 4 月より移植外科を標榜しています。腎移植手術、腎移植後の全身管理、退院後の外来フォロー、および腎不全患者に多い副甲状腺機能亢進症に対する手術を単科で行っているのが特徴です。日本国内だけでなくブラジルなど海外で肝移植や腎移植を受けた後に東三河地域に居住する患者さんの外来フォローも行っています。また、日本でもトップクラスの実績を誇る日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院や愛知医科大学病院と連携して診療を行っています。

4. 受診案内

まず紹介状と保険情報を透析クリニック主治医から病診連携室(FAX: 0532-33-3037)に送ってもらってください(患者さん本人の携帯番号も明記して)。のちほど当院からあらためて患者さんご本人にお電話をして具体的な診察日を決定します。

★「献腎移植登録外来」は月曜日と火曜日の午後
担当科: 移植外科

曜日	月	火	水	木	金
午前					
午後	長坂	長坂			

★ 来院される際には必要書類として、以下のものをご持参下さい。

必要書類: 保険証、医療証、紹介状、お薬の説明書(お薬手帳)

